

デジタル証明書アンケート 結果取りまとめ

2025年08月

日本認定機関協議会 (JAC)

本アンケートについて

1. 目的

校正機関・試験所等が発行する校正証明書や試験報告書等の証明書類のデジタル化に関して現状と今後のニーズを把握する

2. 実施概要

対象者 発行者（校正機関・試験所等）／利用者

実施期間 2025年1月14日（火）～2025年3月10日（月）

実施方法 Googleフォームを利用し、NITEウェブサイトにて実施したアンケート
設問 別紙参照

参考リンク https://www.nite.go.jp/iajapan/jac/information/2024fy_questionnaire.html

3. 回答者数

756

結果の分析について

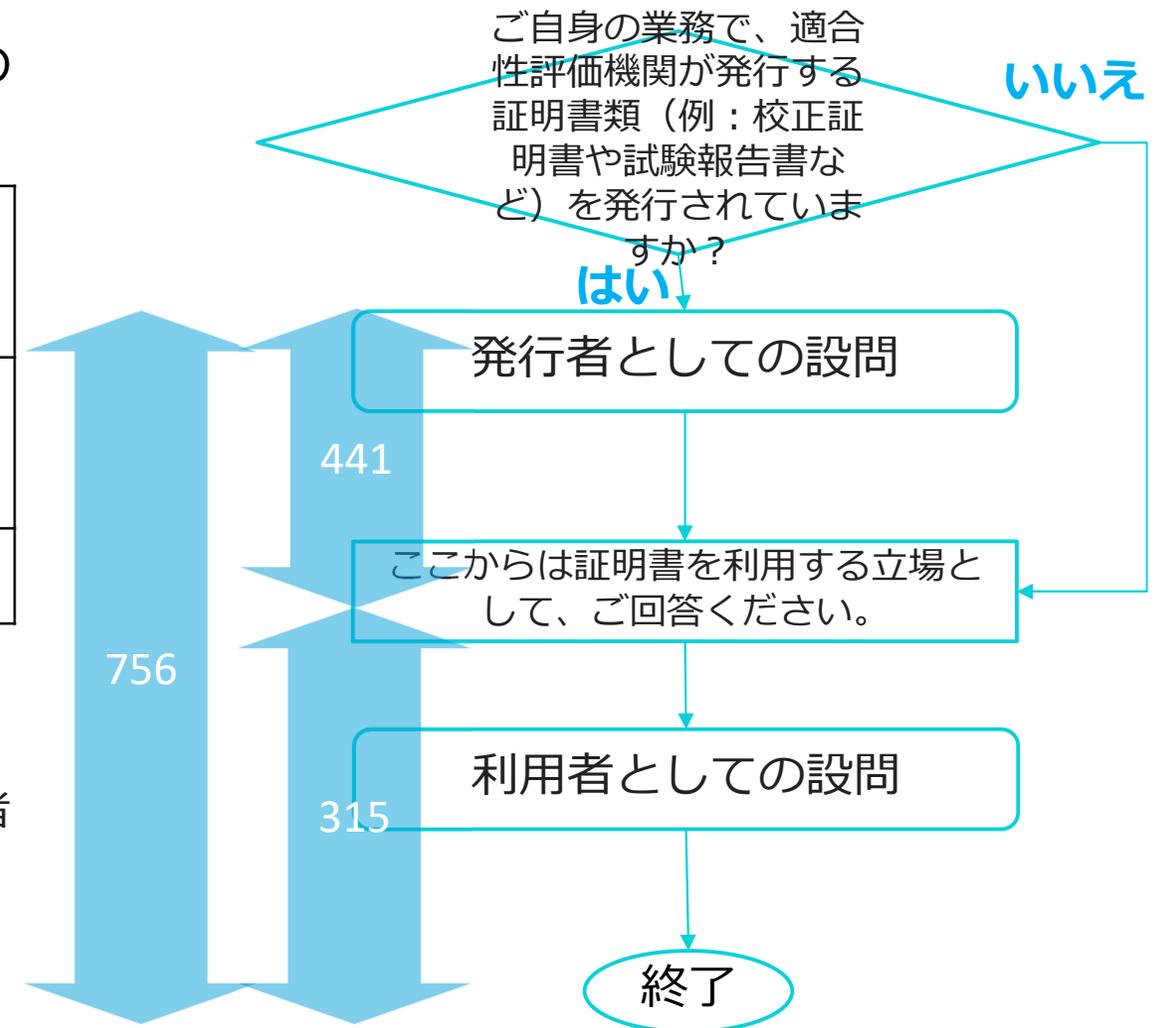
- 回答者の立場の違いより、以下3つの単位にわけて分析を行った。

| | |
|---------------------------|-----|
| 1. 「発行している」かつ「利用している」回答者 | 441 |
| 2. 「発行していない」かつ「利用している」回答者 | 315 |
| 3. 全回答者 | 756 |

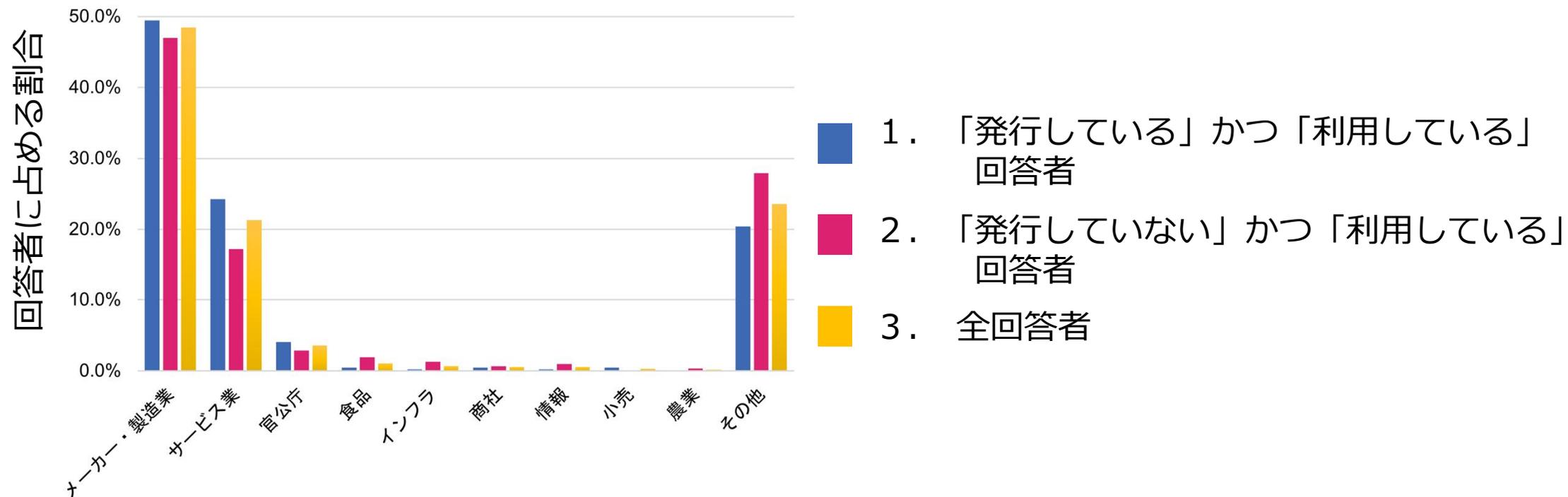
アンケート1問目に自身の証明書発行の有無についての設問を挙げ、

- ・「はい」の者は証明書発行者としての設問に回答後、利用者としての設問に回答する
- ・「いいえ」の者は証明書発行者としての設問はスキップし、証明書利用者としての設問のみ回答する

というように設計した。(右図参照)



業種

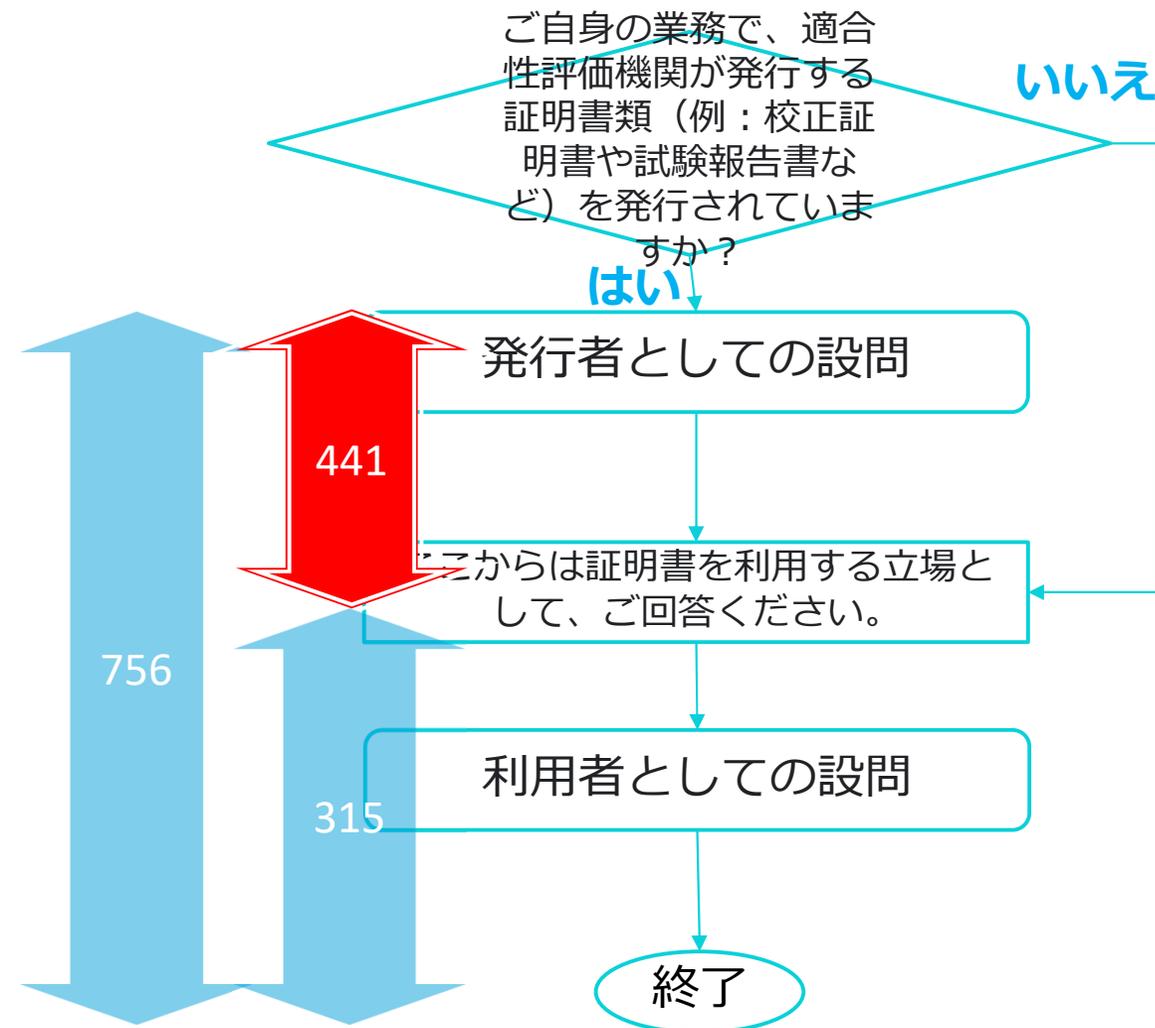


「メーカー・製造業」が回答の約半数、次点の「サービス業」と合わせると
回答の約7割を占める

→これらの業界の回答にアンケート集計結果が大きく引っ張られる可能性がある

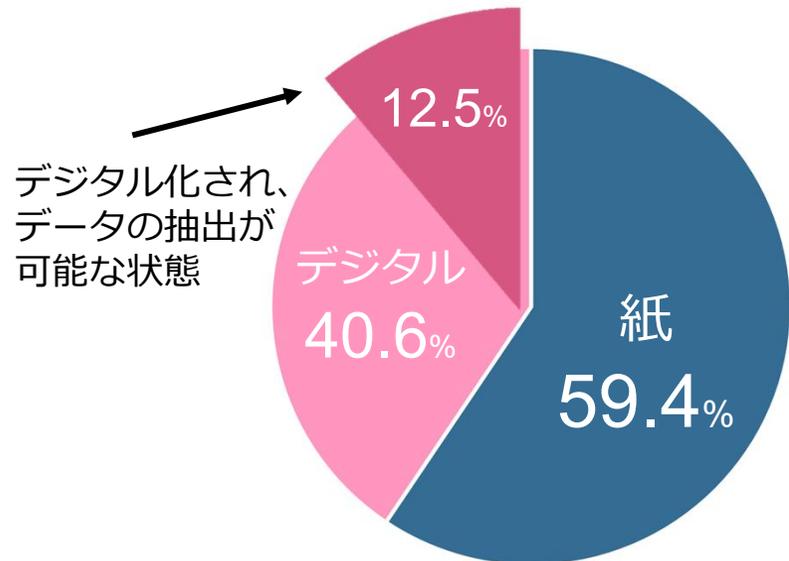
1. 「発行している」 かつ 「利用している」 回答者

※P 5～12は、右図赤の集団の
回答結果からの分析です

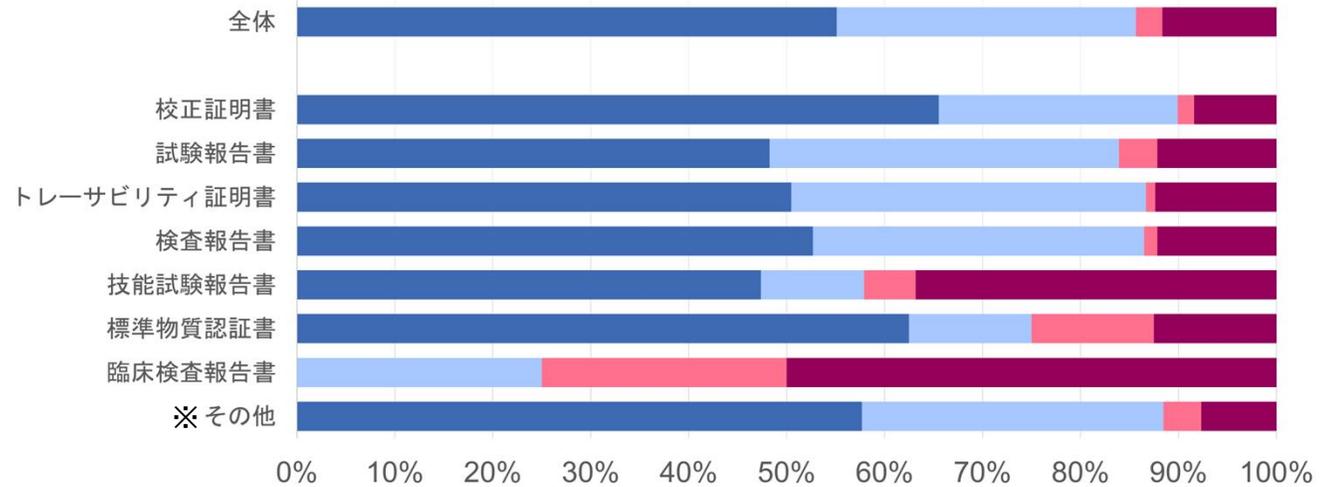


証明書発行のデジタル化の現状 (全体傾向、証明書種類別)

- N = 441
- デジタル化された証明書を発行している：していない=4:6
- 分野別の傾向は右グラフ



証明書発行のデジタル対応



※環境計量、エコマーク、鉄道等

| | 校正 証明書 | 試験 報告書 | トレーサ ビリティ 証明書 | 検査 報告書 | 技能試験 報告書 | 標準物質 認証書 | 臨床検査 報告書 | その他 | 全体 |
|--------|-------------|-----------|---------------------|-----------|-------------|-------------|-------------|-----|-----|
| 紙 → | 156 | 111 | 53 | 39 | 9 | 5 | 0 | 15 | 388 |
| デジタル { | ①のみで発行している | 58 | 82 | 38 | 25 | 2 | 1 | 8 | 215 |
| | ②のみで発行している | 4 | 9 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 19 |
| | ①②両方で発行している | 20 | 28 | 13 | 9 | 7 | 1 | 2 | 82 |

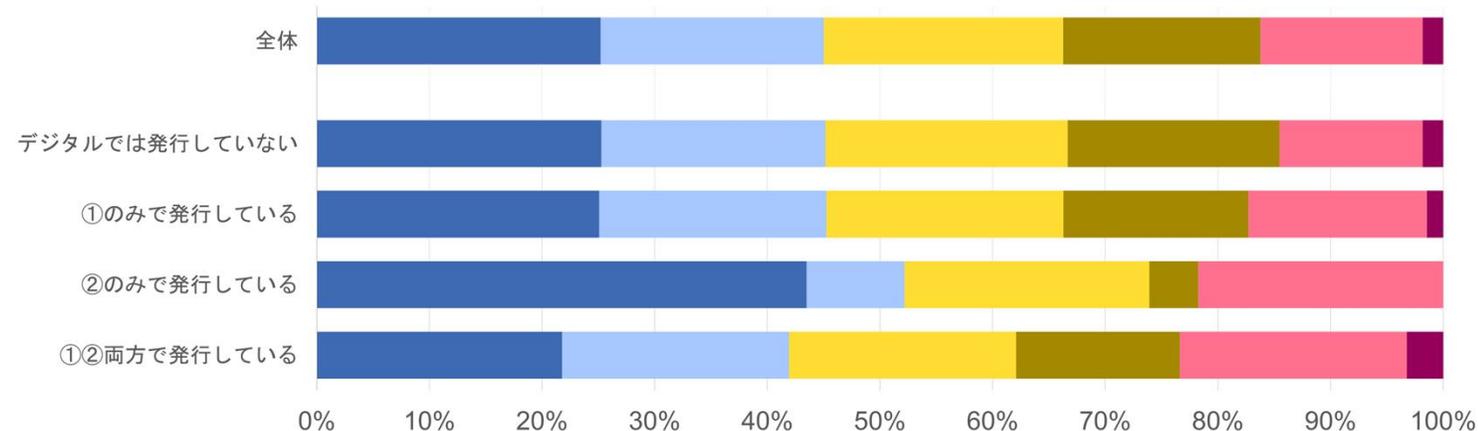
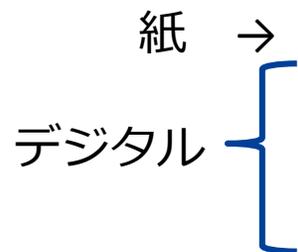
<選択肢①②の説明>

①紙媒体と同形態のものを発行している（例：紙をPDF化したもの、データシートイメージをPDF化したもの、データの二次利用不可）

②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している（例：校正対象機器名称や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー＆ペースト可能（情報が抽出可能）な状態）

デジタル発行推進のために必要な情報 (デジタル化対応状況毎の傾向)

- 選択肢は、
 - 基礎知識
 - 導入・活用事例
 - 作成支援ツール
 - 費用対効果
 - 政策動向
- 選択肢は複数選択可能



<選択肢①②の説明>

①紙媒体と同形態のものを発行している (例: 紙をPDF化したもの、データシートイメージをPDF化したもの、データの二次利用不可)

②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している (例: 校正対象機器名称や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー&ペースト可能 (情報が抽出可能) な状態)

| | デジタルでは発行していない | ①のみで発行 | ②のみで発行 | ①②両方で発行 | 全体 |
|---|---------------|--------|--------|---------|-----|
| デジタル化された証明書類についての基礎知識 (信頼性確保のしくみやセキュリティ等) | 207 | 87 | 10 | 27 | 331 |
| デジタル化された証明書類の導入・活用事例 | 163 | 70 | 2 | 25 | 260 |
| デジタル化された証明書類利用支援ツールに関する情報 | 176 | 73 | 5 | 25 | 279 |
| デジタル化された証明書類導入にかかる費用対効果の情報 | 154 | 57 | 1 | 18 | 230 |
| デジタル化された証明書類に関する国内外の政策的動向 | 104 | 55 | 5 | 25 | 189 |
| その他 | 15 | 5 | 0 | 4 | 24 |

「その他」の欄に記載のあった、 ◆デジタル発行推進のために必要な情報の例

- 工業会などでの標準化・規格化の推進。
- NITEやJABの基本的な方針（審査での取り扱い等）を知りたい。
- セキュリティリスクに応じた具体事例の提示やガイド。
- デジタル化に必要な要件・やるべきことなど基礎の基礎からの情報。

◆デジタル発行の阻害要因の例

- 市場からの要求があれば対応するが、市場からの要求が薄いので対応しない。
- 計量証明のみ押印がいる。食品検査の業界ではPDF納品が主流。
- “紙媒体の証明書では「回収」することで無効化が担保されるが、デジタルの証明書でも紙媒体と同等の使用停止効果が必要。
- コピーが容易に出来るので、原本管理をどうすべきかわからない。

（注：記述回答より原文のまま記載）

デジタル発行の動機、阻害要因

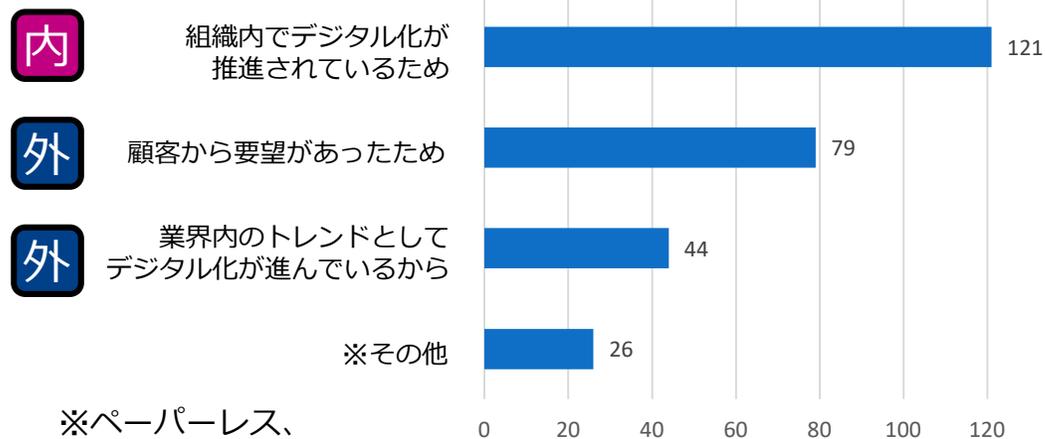
理由について、**内**的要素/**外**的要素ともに回答があった

※内的要素：自らの取組や組織内の状況が理由となっているもの

外的要素：相手方からの要望、周辺状況が理由となっているもの

<している理由>

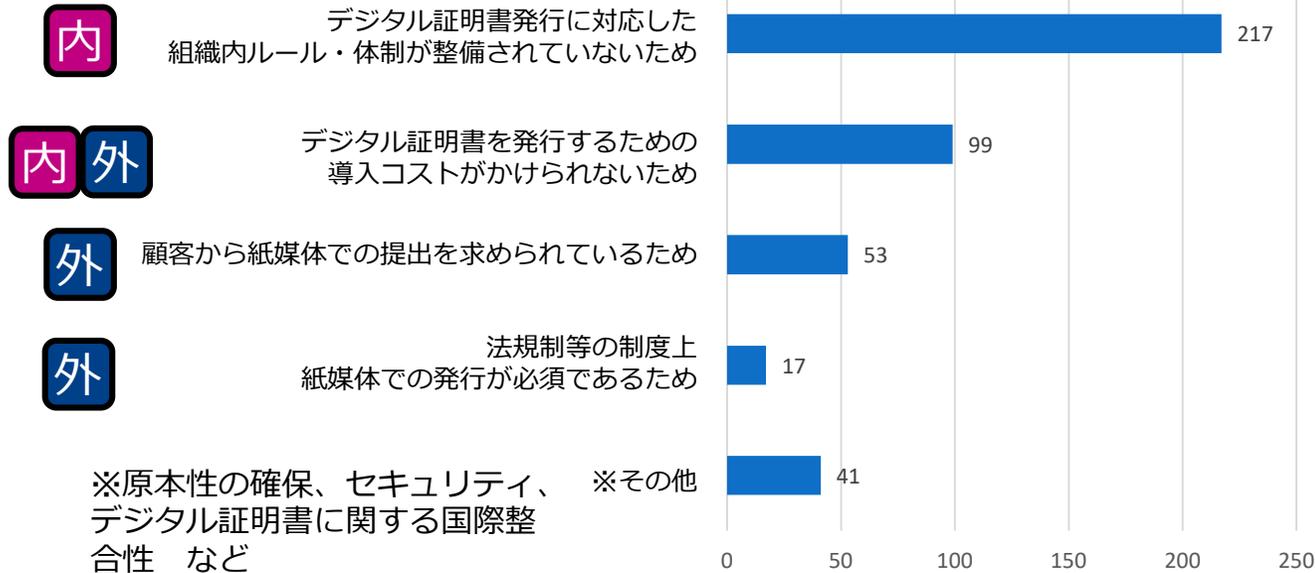
デジタル化された証明書発行をしている理由



※ペーパーレス、受け取り側の指定

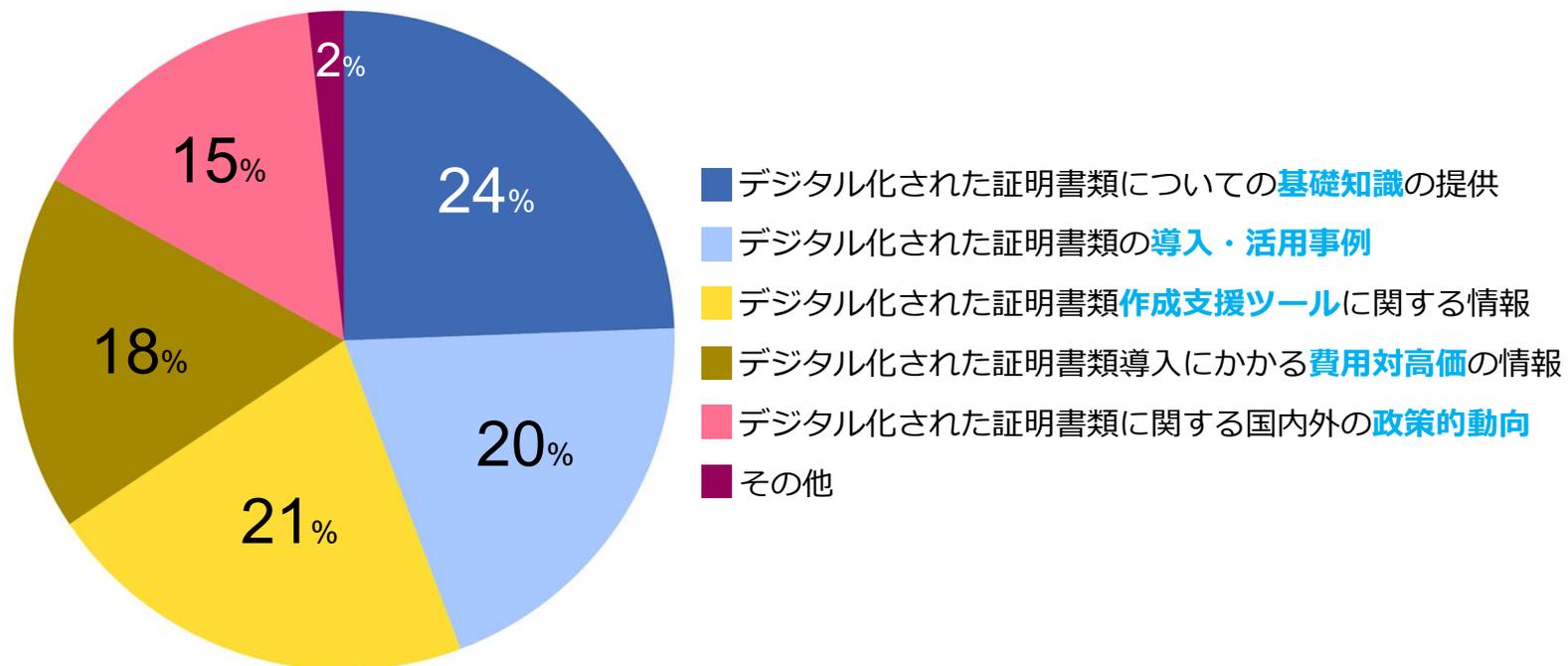
<していない理由>

デジタル化された証明書発行をしていない理由



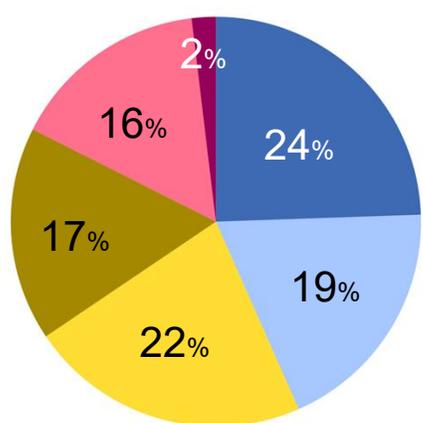
デジタル発行推進のために必要な情報 (証明書種類別)

- 全体傾向は右グラフ、証明書種類別の傾向は次頁グラフのとおり
- ニーズの選択肢は、
 - 基礎知識
 - 導入・活用事例
 - 作成支援ツール
 - 費用対効果
 - 政策動向
- 母数は証明書種類毎に異なる

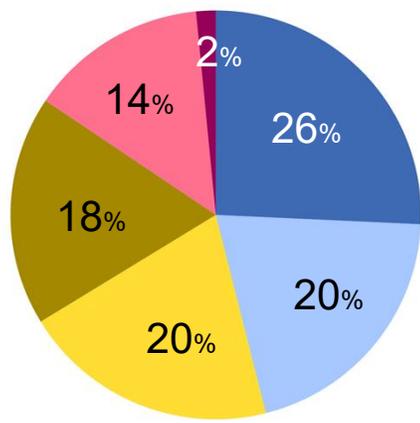


| | |
|-------------|-----|
| 校正証明書 | 740 |
| 試験報告書 | 649 |
| 検査報告書 | 255 |
| 標準物質認証書 | 29 |
| 臨床検査報告書 | 9 |
| 技能試験報告書 | 61 |
| トレーサビリティ証明書 | 344 |
| その他 | 84 |

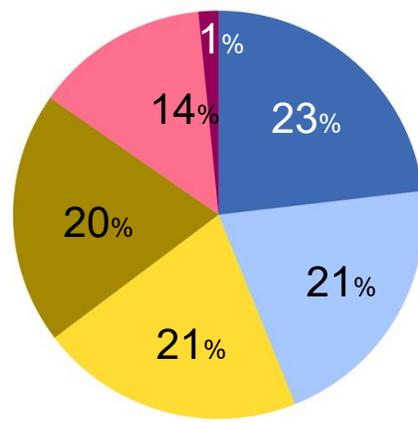
デジタル発行推進のために必要な情報 (証明書種類別)



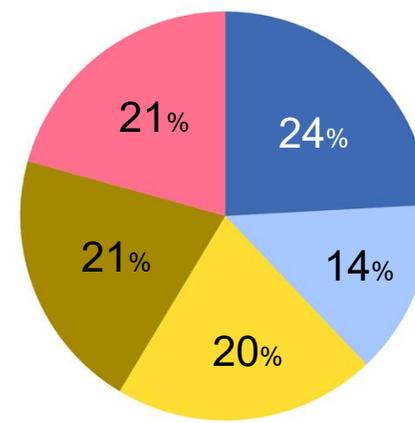
校正証明書



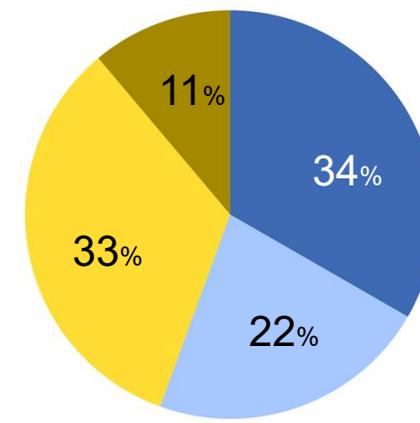
試験報告書



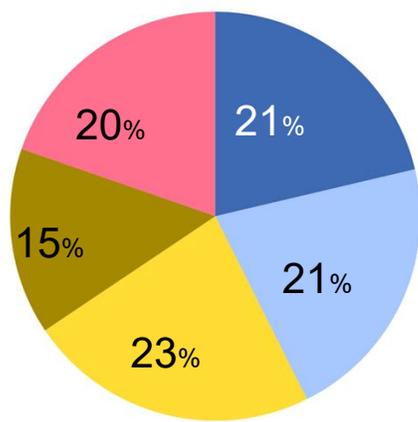
検査報告書



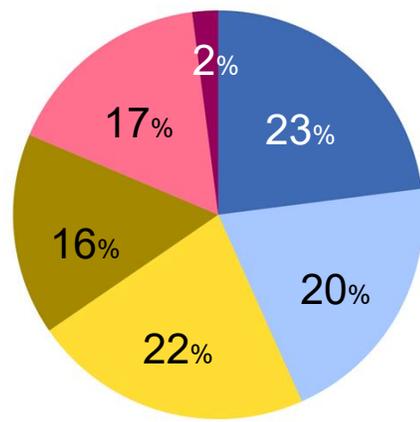
標準物質認証書



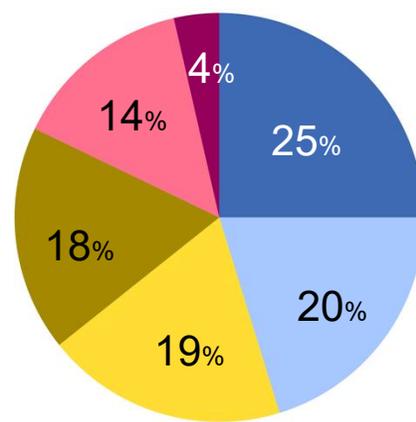
臨床検査報告



技能試験報告書



トレーサビリティ証明書

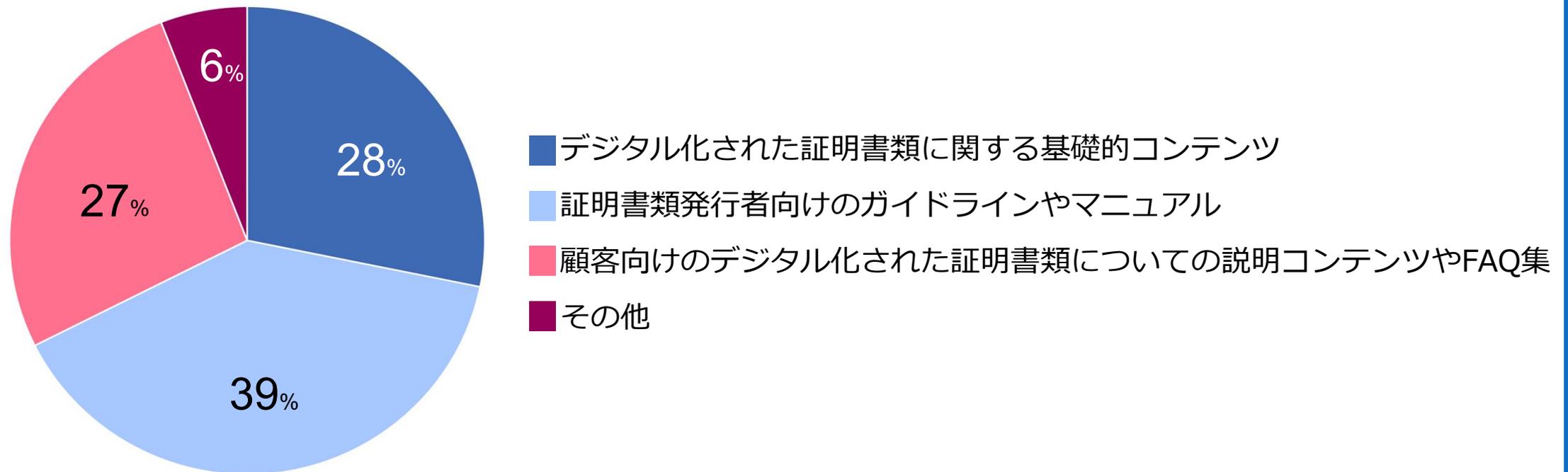


その他

- デジタル化された証明書類についての**基礎知識**の提供
- デジタル化された証明書類の**導入・活用事例**
- デジタル化された証明書類**作成支援ツール**に関する情報
- デジタル化された証明書類導入にかかる**費用対高価**の情報
- デジタル化された証明書類に関する国内外の**政策的動向**
- その他

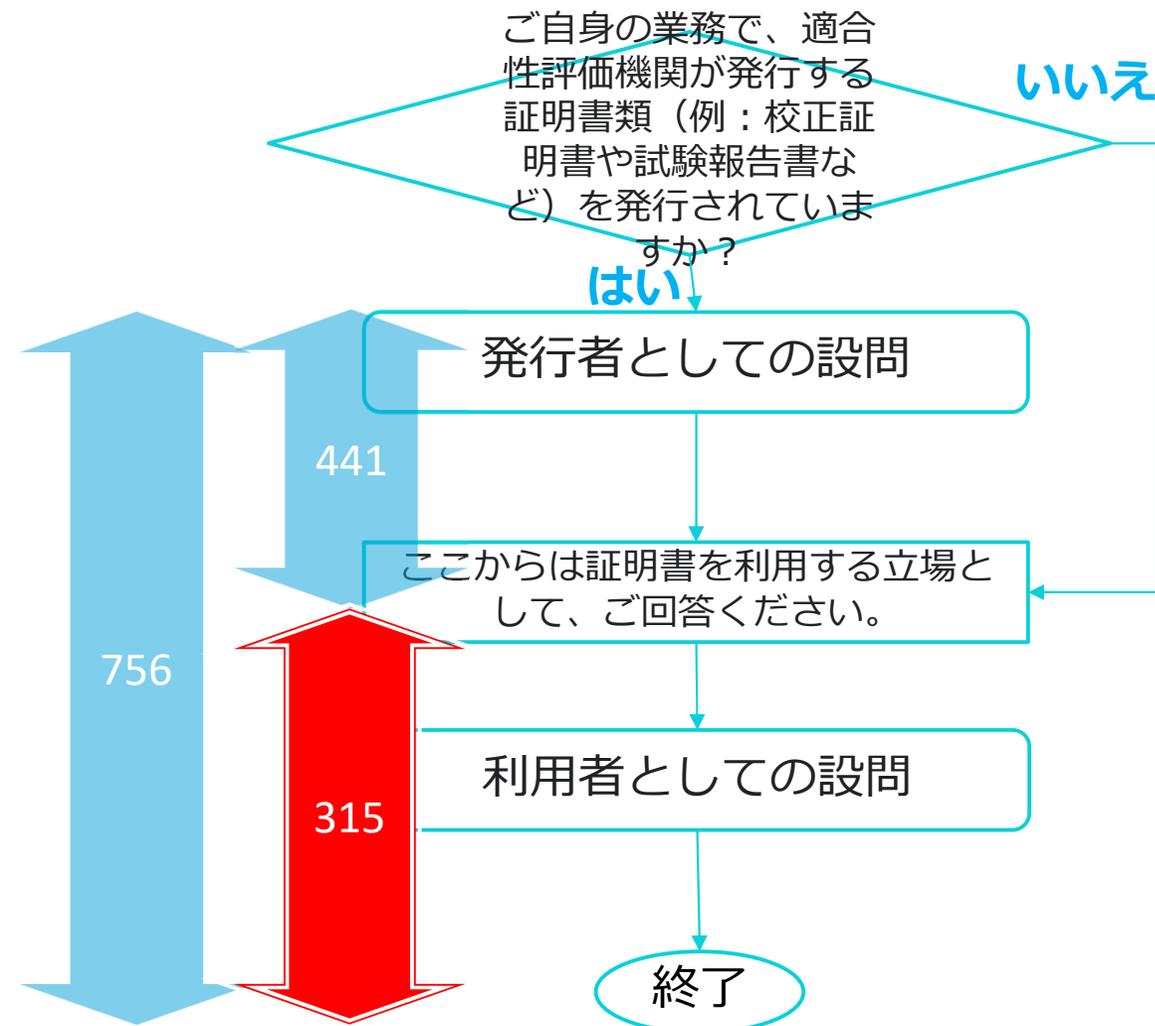
デジタル発行の普及啓発アクション のためのニーズ把握

情報や取り組みとして挙げられたニーズ



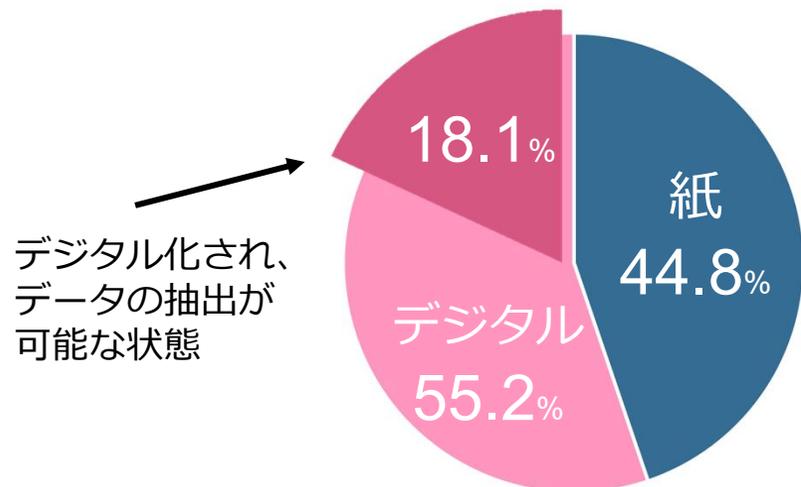
2. 「発行していない」 かつ 「利用している」 回答者

※P14～17は、右図赤の集団の回答結果からの分析です



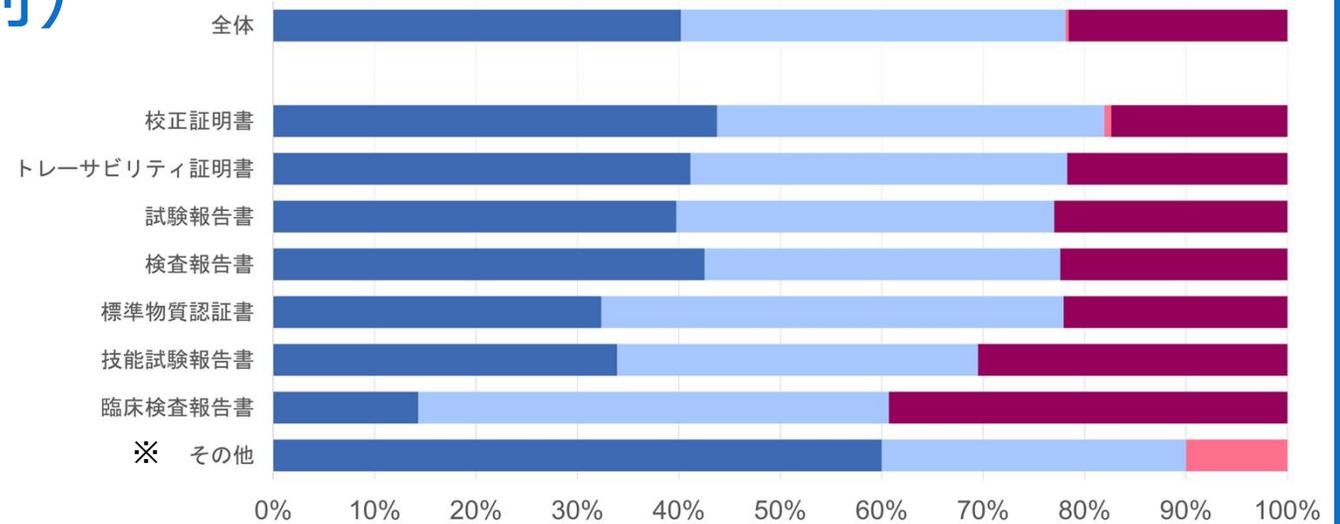
証明書利用のデジタル化の現状 (全体傾向、証明書種類別)

- N = 315
- 利用している証明書のうち、デジタル化しているものがある（デジタル）：ない（紙のみ） = 6:4
- 分野別の傾向は右グラフ



証明書発行のデジタル対応

利用する証明書毎のデジタル化対応状況



※認定証、鉄道等

| | 校正証明書 | トレーサビリティ証明書 | 試験報告書 | 検査報告書 | 標準物質認証書 | 技能試験報告書 | 臨床検査報告書 | その他 | 全体 |
|--------|-------|-------------|-------|-------|---------|---------|---------|-----|-----|
| 紙 → | 126 | 72 | 64 | 57 | 22 | 20 | 4 | 6 | 371 |
| デジタル { | 110 | 65 | 60 | 47 | 31 | 21 | 13 | 3 | 350 |
| | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| | 50 | 38 | 37 | 30 | 15 | 18 | 11 | 0 | 199 |

<選択肢①②の説明>

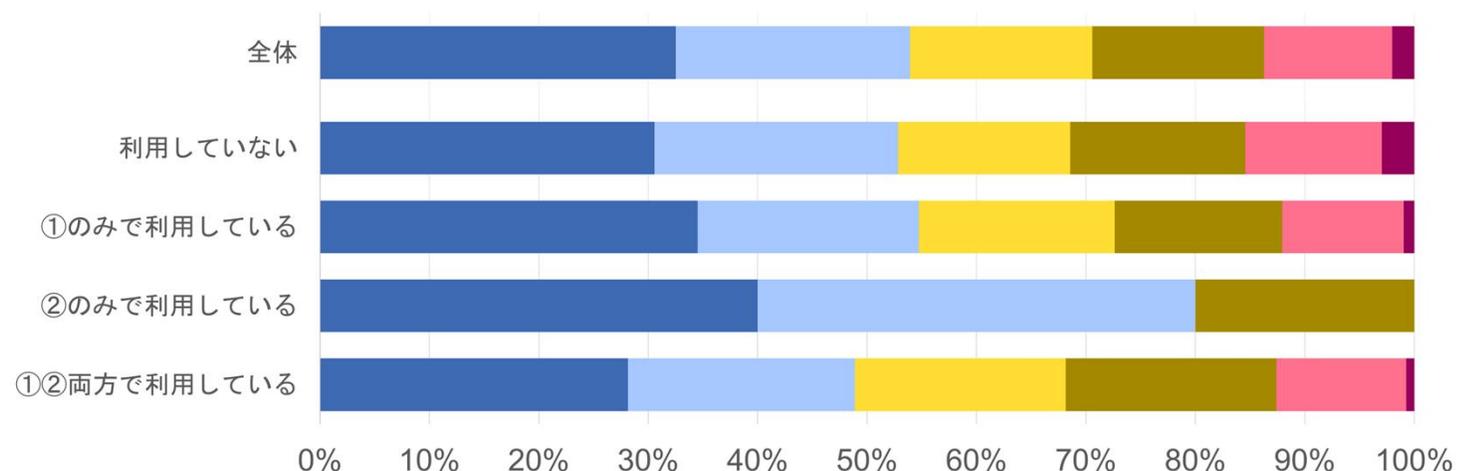
①紙媒体と同形態のものを発行している（例：紙をPDF化したもの、データシートイメージをPDF化したもの、データの二次利用不可）

②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している（例：校正対象機器名称や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー＆ペースト可能（情報が抽出可能）な状態）

デジタル利用推進のために必要な情報 (デジタル化された証明書の利用状況毎の傾向)

- 選択肢は、
 - 基礎知識
 - 導入・活用事例
 - 利用支援ツール
 - 費用対効果
 - 政策動向
- 複数選択可能

紙 →
デジタル



<選択肢①②の説明>

①紙媒体と同形態のものを発行している (例: 紙をPDF化したもの、データシートイメージをPDF化したもの、データの二次利用不可)

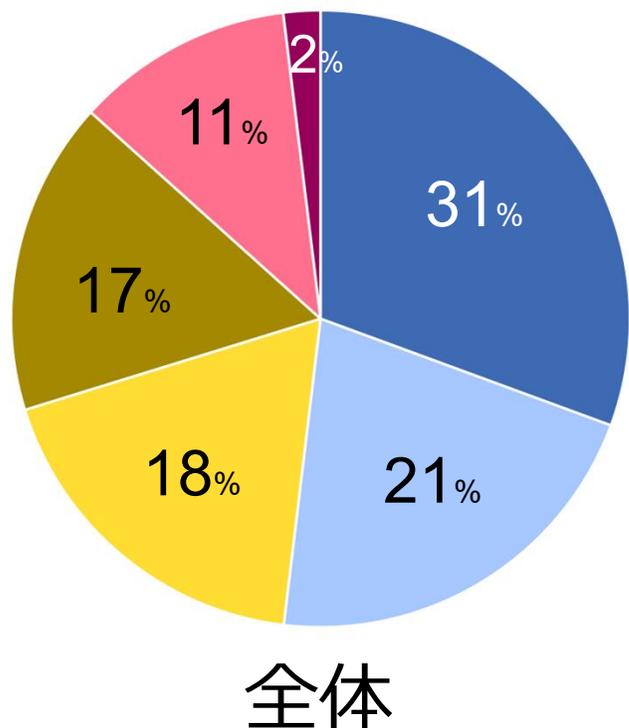
②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している (例: 校正対象機器名称や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー&ペースト可能 (情報が抽出可能) な状態)

| | 利用していない | ①のみで利用 | ②のみで利用 | ①②両方で利用 | 全体 |
|---|---------|--------|--------|---------|-----|
| デジタル化された証明書類についての基礎知識 (信頼性確保のしくみやセキュリティ等) | 103 | 106 | 2 | 38 | 211 |
| デジタル化された証明書類の導入・活用事例 | 75 | 62 | 2 | 28 | 139 |
| デジタル化された証明書類利用支援ツールに関する情報 | 53 | 55 | 0 | 26 | 108 |
| デジタル化された証明書類利用にかかる費用対効果の情報 | 54 | 47 | 1 | 26 | 102 |
| デジタル化された証明書類に関する国内外の政策的動向 | 42 | 34 | 0 | 16 | 76 |
| その他 | 10 | 3 | 0 | 1 | 13 |

デジタル利用推進のために必要な情報 (証明書種類別)

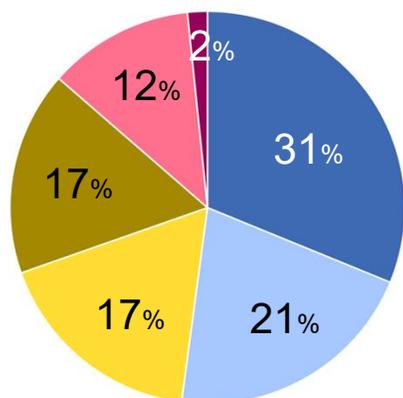
- 全体傾向は右グラフ、証明書種類別の傾向は次頁グラフのとおり
- ニーズの選択肢は、
 - 基礎知識
 - 導入・活用事例
 - 作成支援ツール
 - 費用対効果
 - 政策動向
- 母数は証明書種類毎に異なる

| | |
|-------------|-----|
| 校正証明書 | 737 |
| 試験報告書 | 417 |
| 検査報告書 | 343 |
| 標準物質認証書 | 185 |
| 臨床検査報告書 | 72 |
| 技能試験報告書 | 145 |
| トレーサビリティ証明書 | 455 |
| その他 | 21 |

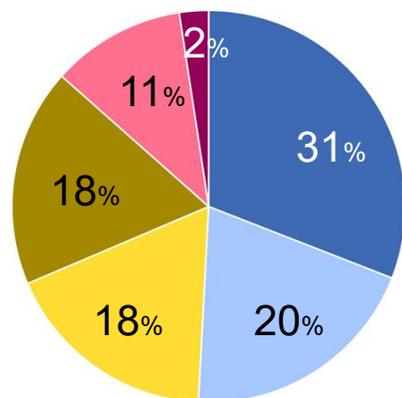


- デジタル化された証明書類についての**基礎知識**の提供
- デジタル化された証明書類の**導入・活用事例**
- デジタル化された証明書類**作成支援ツール**に関する情報
- デジタル化された証明書類導入にかかる**費用対高価**の情報
- デジタル化された証明書類に関する国内外の**政策的動向**
- その他

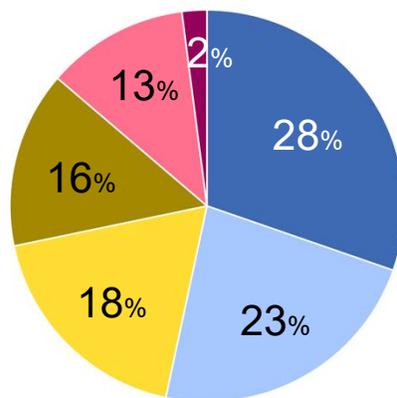
デジタル利用推進のために必要な情報 (証明書種類別)



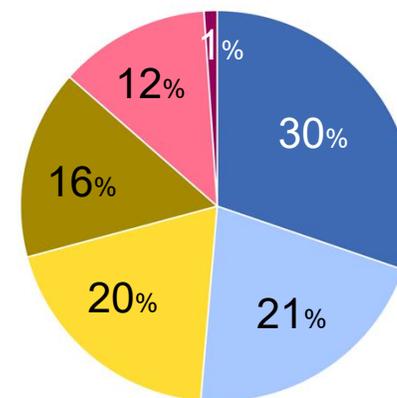
校正証明書



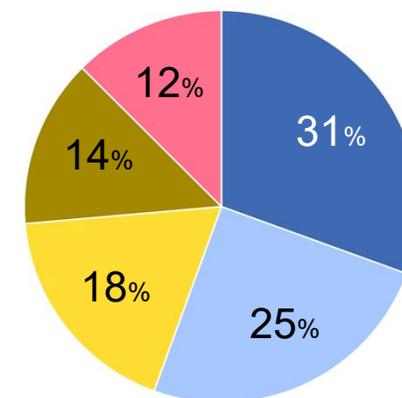
試験報告書



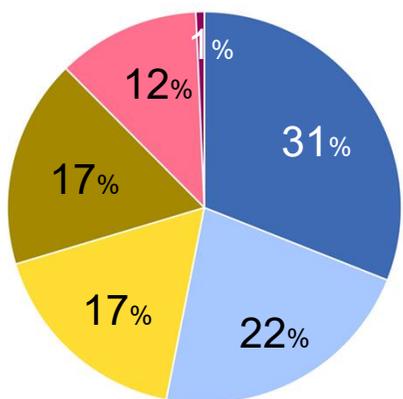
検査報告書



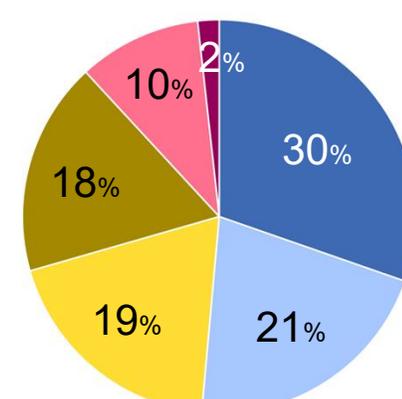
標準物質認証書



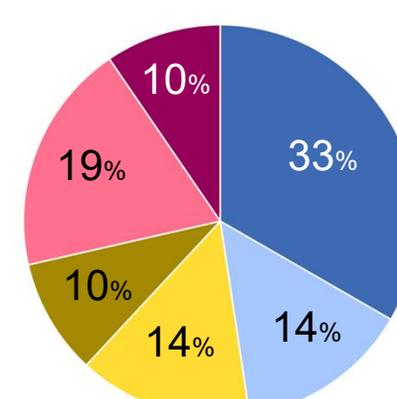
臨床検査報告



技能試験報告書



トレーサビリティ証明書

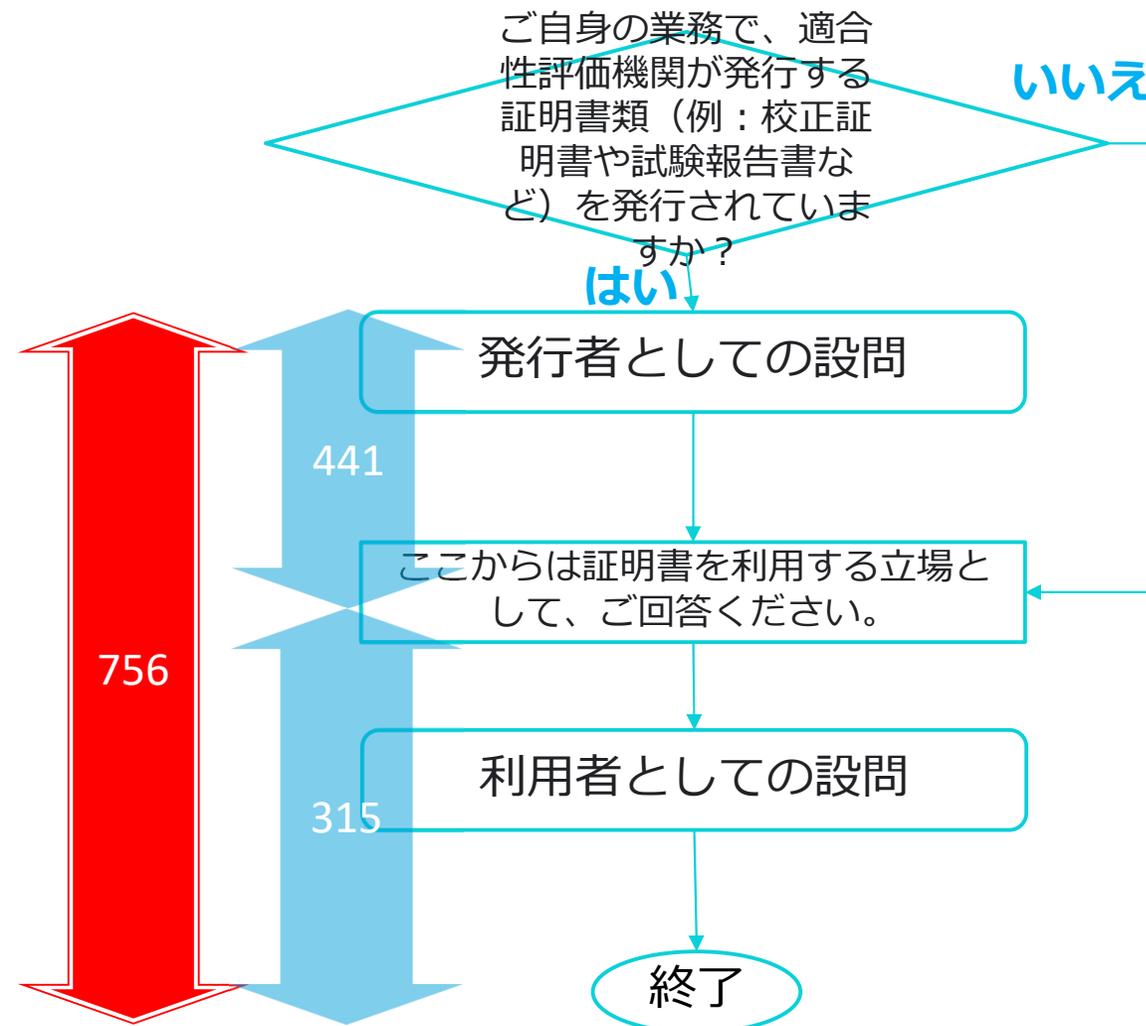


その他

- デジタル化された証明書類についての**基礎知識**の提供
- デジタル化された証明書類の**導入・活用事例**
- デジタル化された証明書類**作成支援ツール**に関する情報
- デジタル化された証明書類導入にかかる**費用対高価**の情報
- デジタル化された証明書類に関する国内外の**政策的動向**
- その他

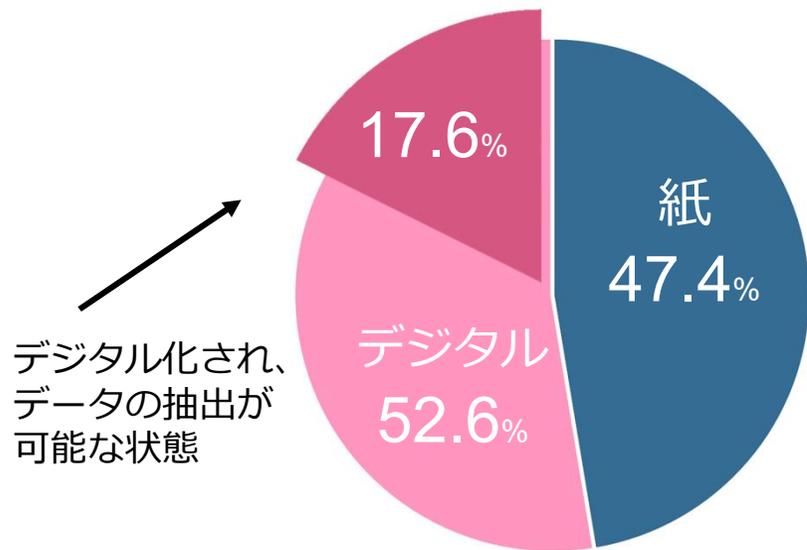
3. 全回答者

※P19～24は、右図赤の集団の回答結果からの分析です



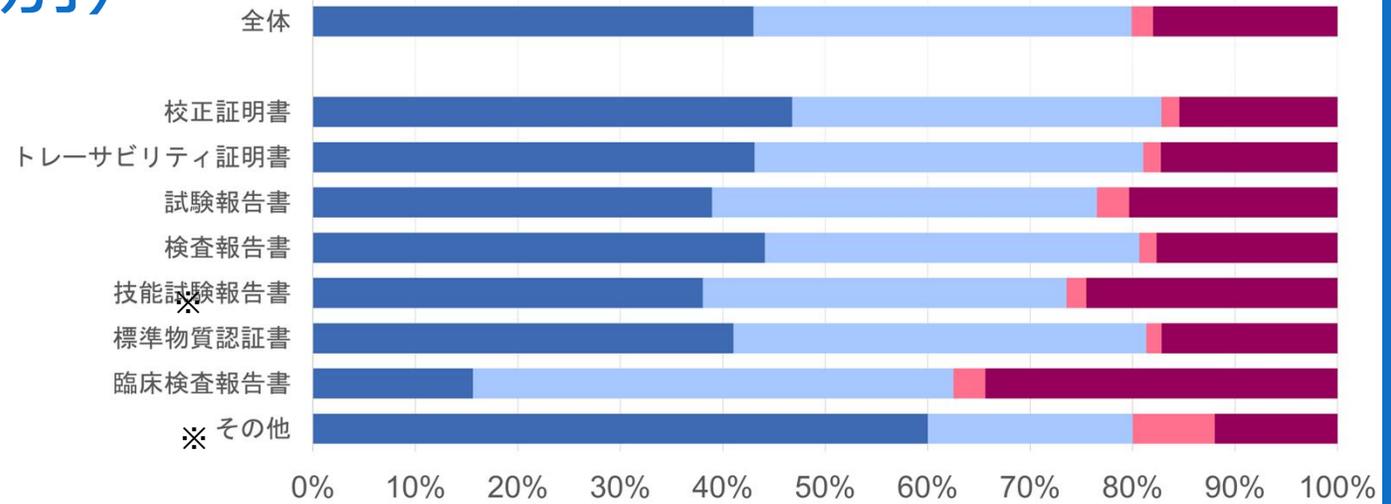
証明書利用のデジタル化の現状 (全体傾向、証明書種類別)

- N=756
- 利用している証明書のうち、デジタル化しているものがある（デジタル）：ない（紙のみ）
= 5:5



証明書発行のデジタル対応

利用する証明書毎のデジタル化対応状況



※品質マネジメントシステム、鉄道等、環境計量、審査報告書等

| | 校正証明書 | トレーサビリティ証明書 | 試験報告書 | 検査報告書 | 技能試験報告書 | 標準物質認証書 | 臨床検査報告書 | その他 | 全体 |
|--------|-------------|-------------|-------|-------|---------|---------|---------|-----|-----|
| 紙 → | 318 | 150 | 136 | 105 | 59 | 55 | 5 | 15 | 843 |
| デジタル { | ①のみで発行している | 245 | 132 | 131 | 87 | 55 | 15 | 5 | 724 |
| | ②のみで発行している | 12 | 6 | 11 | 4 | 3 | 1 | 2 | 41 |
| | ①②両方で発行している | 105 | 60 | 71 | 42 | 38 | 11 | 3 | 353 |

<選択肢①②の説明>

①紙媒体と同形態のものを発行している（例：紙をPDF化したもの、データシートイメージをPDF化したもの、データの二次利用不可）

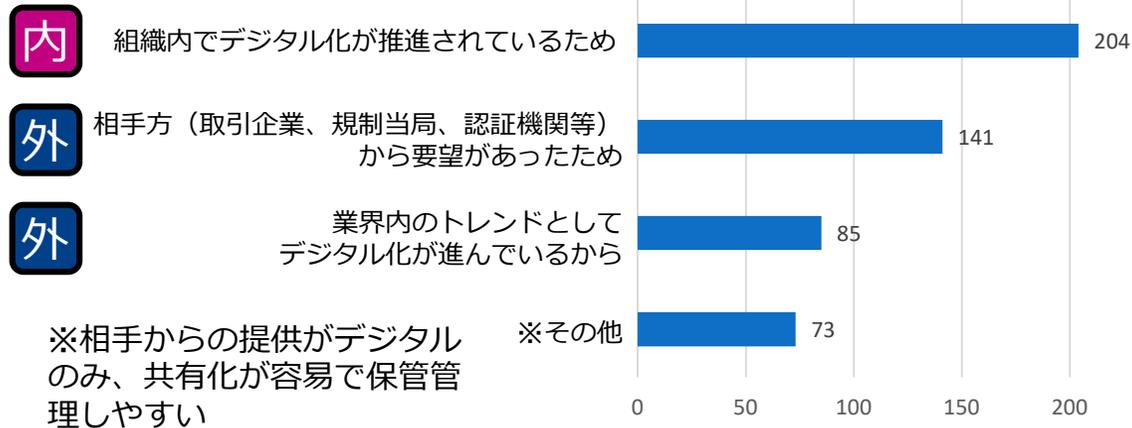
②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している（例：校正対象機器名称や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー＆ペースト可能（情報が抽出可能）な状態）

デジタル利用の動機、阻害要因

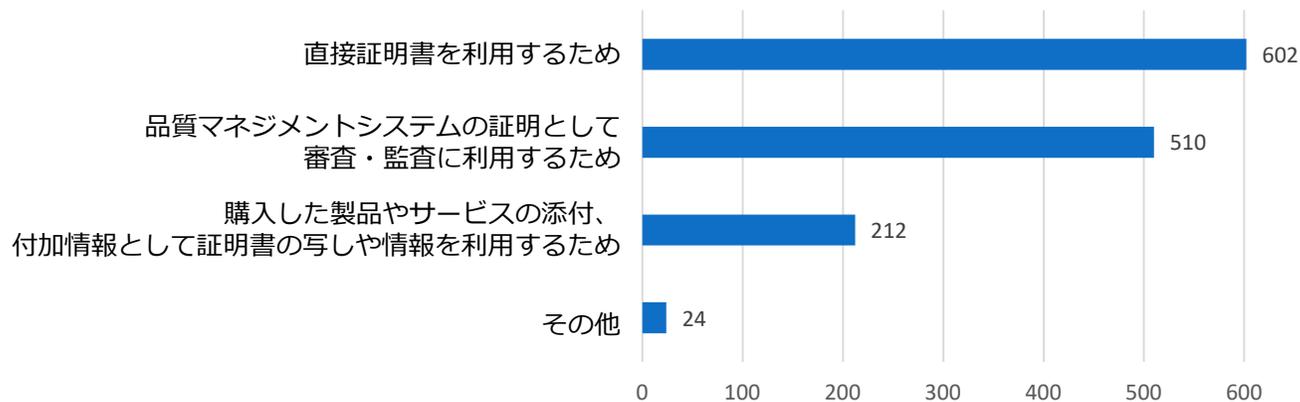
理由について、**内的要因**／**外的要因**ともに回答があった

※内的要因：自らの取組や組織内の状況が理由となっているもの
 外的要因：相手方からの要望、周辺状況が理由となっているもの

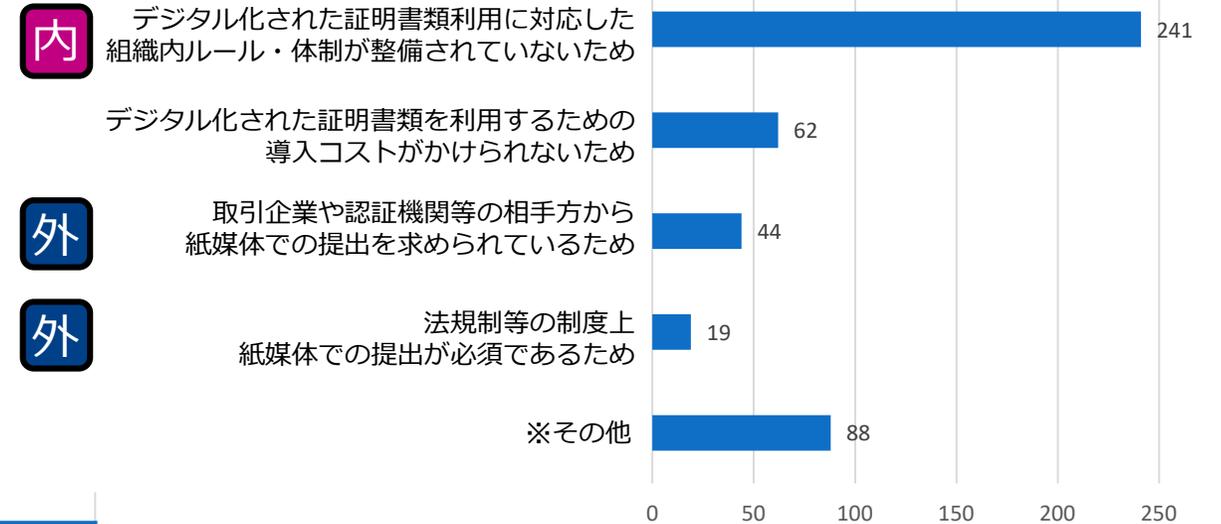
デジタル化された証明書を利用している理由



証明書の利用目的



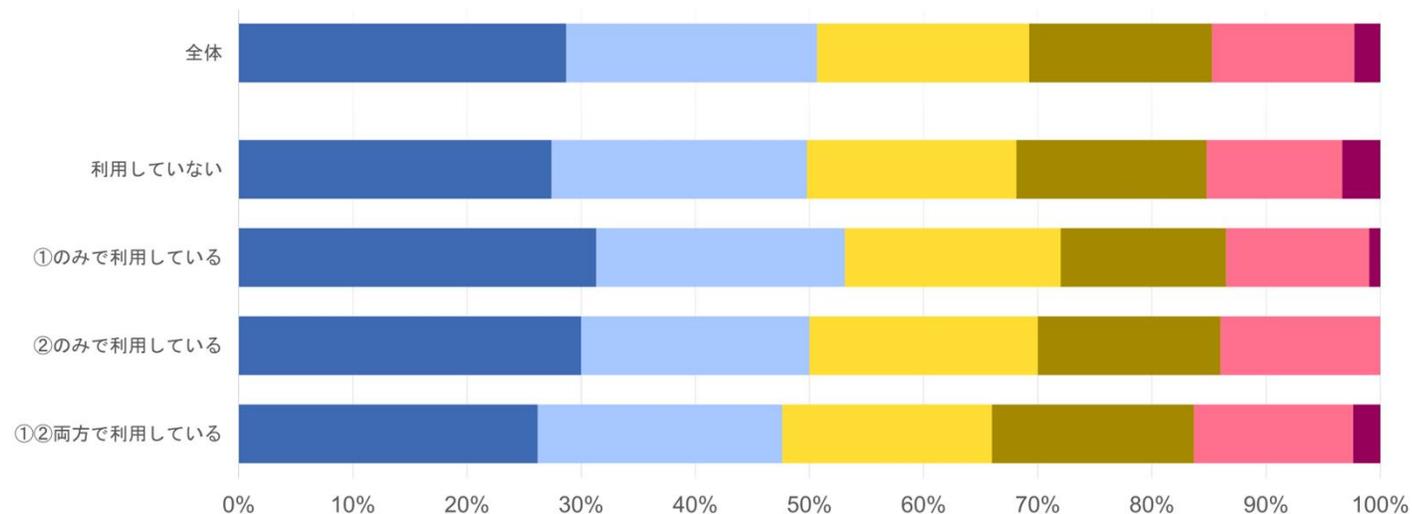
デジタル化された証明書を利用していない理由



デジタル利用推進のために必要な情報 (デジタル化された証明書の利用状況毎の傾向)

- 選択肢は、
 - 基礎知識
 - 導入・活用事例
 - 利用支援ツール
 - 費用対効果
 - 政策動向
- 複数選択可能

紙 →
デジタル



| | 利用して いない | ①のみで 利用 | ②のみで 利用 | ①②両方で 利用 | 全体 |
|--|-------------|------------|------------|-------------|-----|
| デジタル化された証明書類についての基礎知識 (信頼性確保のしくみやセキュリティ等) | 263 | 227 | 15 | 77 | 582 |
| デジタル化された証明書類の導入・活用事例 | 215 | 158 | 10 | 63 | 446 |
| デジタル化された証明書類利用支援ツールに関する情報 | 176 | 137 | 10 | 54 | 377 |
| デジタル化された証明書類利用にかかる費用対効果の情報 | 160 | 105 | 8 | 52 | 325 |
| デジタル化された証明書類に関する国内外の政策的動向 | 114 | 91 | 7 | 41 | 253 |
| その他 | 32 | 7 | 0 | 7 | 46 |

<選択肢①②の説明>

①紙媒体と同形態のものを発行している。(例：紙をPDF化したもの、データシートイメージをPDF化したもの、データの二次利用不可)

②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している。(例：校正対象機器名称や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー&ペースト可能(情報が抽出可能)な状態)

「その他」の欄に記載された、 ◆デジタル利用推進のために必要な情報の例

- ・ まずは標準化が行われることを望みます
- ・ デジタル化に関わるスタッフの倫理観
- ・ デジタル証明書類を用いた各種申請の許認可についての監督官庁の対応状況の情報
- ・ 証明書の使用や保存についてのセキュリティ等留意点
- ・ 導入のための専門家支援、派遣など
- ・ 発注者（仕様書）からのデジタル化された証明書類での発行の指定
- ・ 外部審査機関の電子化の考え方

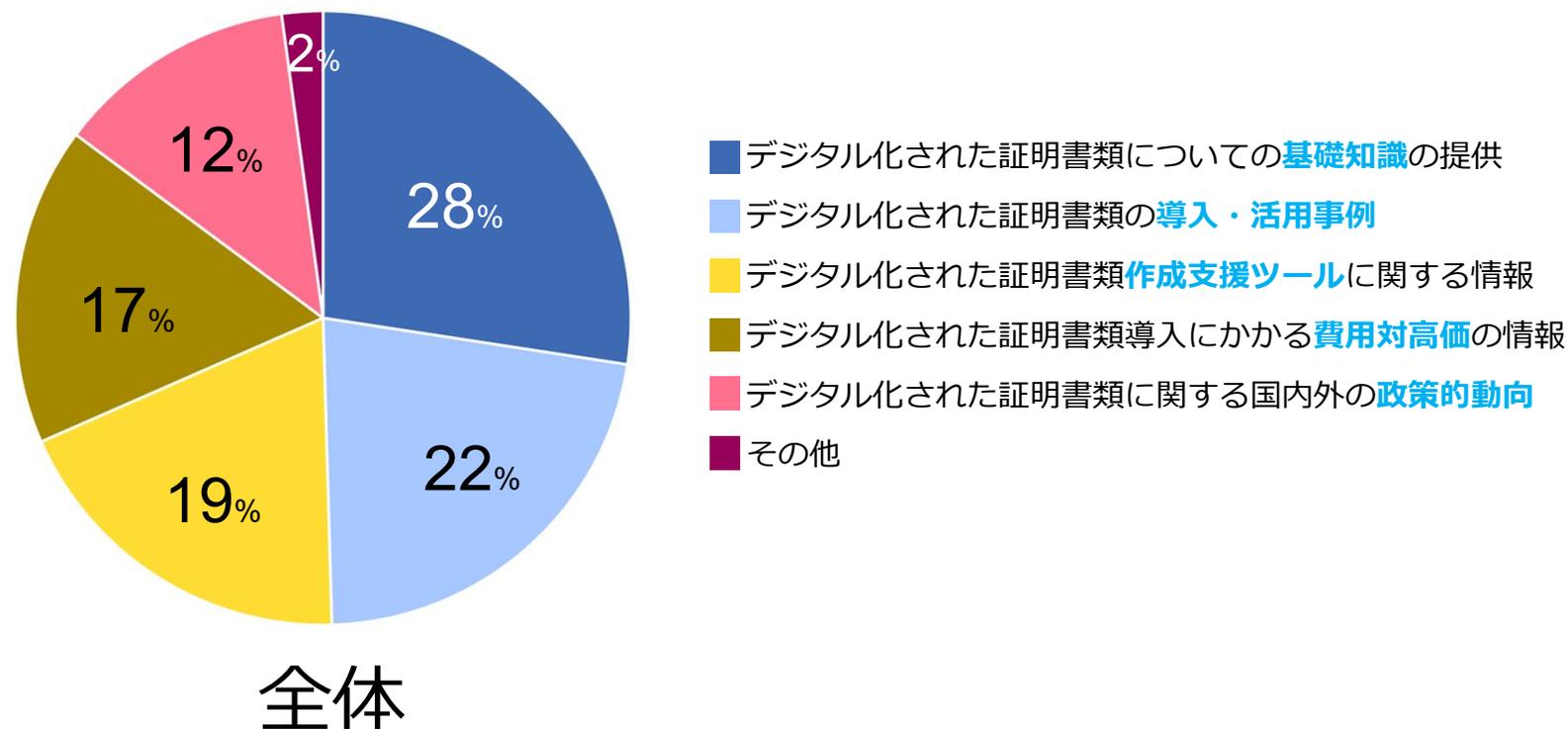
◆デジタル利用の阻害要因の例

- ・ 審査員が電子的な証明書に苦言を呈さないこと
- ・ 公的認知。デジタルで受けとったものを紙に印刷しないような仕組みが必要
- ・ 県・県議会が条例改正を行えば推進
- ・ 組織のスキームが確立されていない
- ・ 官庁、自治体が入札要件として電子的媒体による完成図書納品を条件に含むことが必要

（注：記述回答より原文のまま記載）

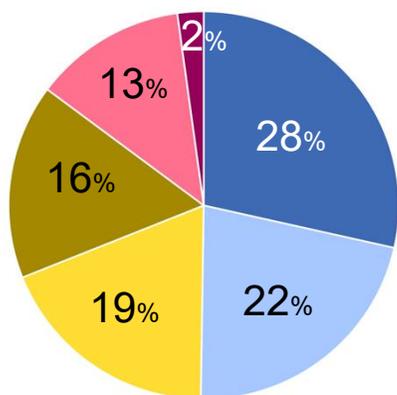
デジタル利用推進のために必要な情報 (証明書種類別)

- 全体傾向は右グラフ、証明書種類別の傾向は次頁グラフ
- ニーズの選択肢は、
 - 基礎知識
 - 導入・活用事例
 - 作成支援ツール
 - 費用対効果
 - 政策動向
- 母数は証明書種類毎に異なる

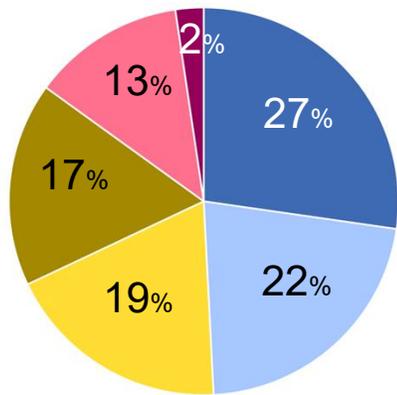


| | |
|-------------|------|
| 校正証明書 | 1845 |
| 試験報告書 | 986 |
| 検査報告書 | 680 |
| 標準物質認証書 | 379 |
| 臨床検査報告書 | 84 |
| 技能試験報告書 | 446 |
| トレーサビリティ証明書 | 999 |
| その他 | 69 |

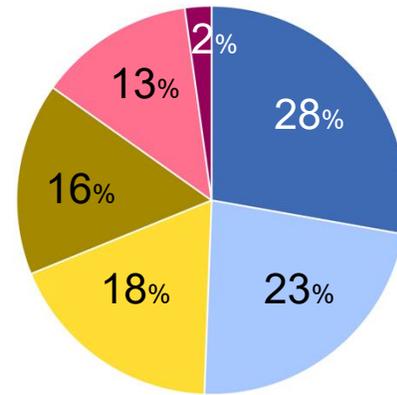
デジタル利用推進のために必要な情報 (証明書種類別)



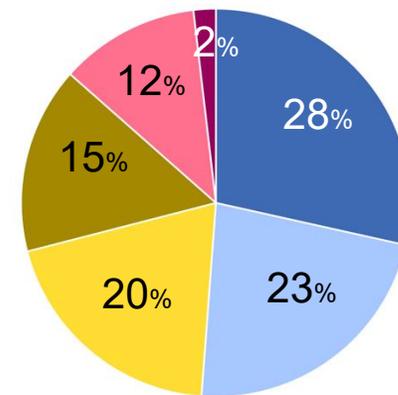
校正証明書



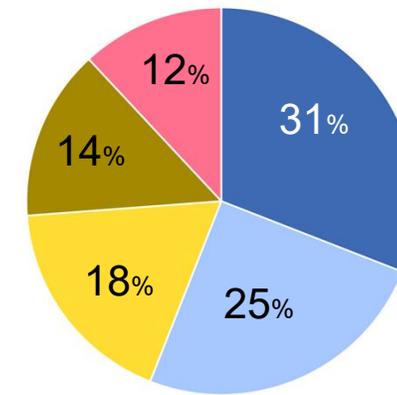
試験報告書



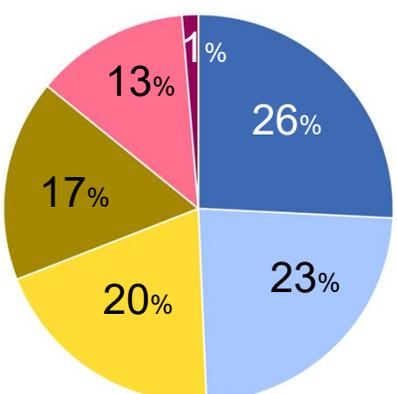
検査報告書



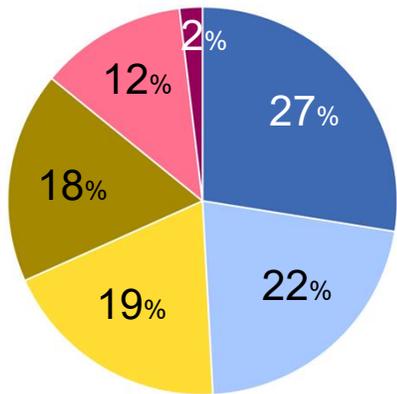
標準物質認証書



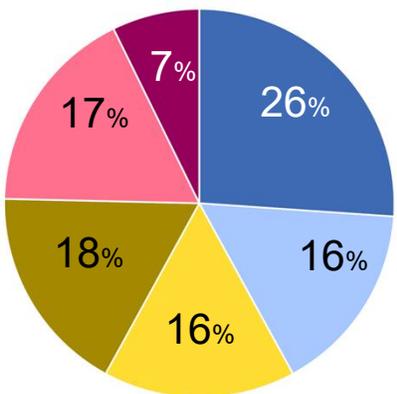
臨床検査報告



技能試験報告書



トレーサビリティ証明書



その他

- デジタル化された証明書類についての**基礎知識**の提供
- デジタル化された証明書類の**導入・活用事例**
- デジタル化された証明書類**作成支援ツール**に関する情報
- デジタル化された証明書類導入にかかる**費用対高価**の情報
- デジタル化された証明書類に関する国内外の**政策的動向**
- その他

まとめ

- デジタル化された証明書を扱っているのは、発行者利用者ともに約半数。
- デジタル化に関する情報提供のニーズは、
発行者からは、「基礎知識」「発行のためのツールの導入事例」
利用者からは、「基礎知識」「発行された証明書の活用事例」
についてのニーズが高い。
- デジタル化された証明書の発行、利用動機、あるいは阻害要因は、内的要因、外的要因共に確認された。
- デジタル化の阻害要因として、紙媒体を前提としているスキームオーナーや規制当局への働きかけが必要とのコメントが散見された。

(別紙) アンケート設問

アンケート設問

1. ご自身の業種をご回答ください。*

1つだけマークしてください。

- メーカー・製造業
- サービス業
- インフラ
- 食品
- 農業
- 漁業
- 商社
- 金融
- 情報
- マスコミ
- 小売
- 官公庁
- 学生
- その他

2. ご自身の業務で、適合性評価機関が発行する証明書類（例：校正証明書や試験報告書など）を発行されていますか？*

1つだけマークしてください。

- はい：このあと発行する側の設問に先にご回答いただいた後、利用する側の設問にもご回答いただきます
- いいえ：利用する側の設問のみにご回答いただきます
質問19にスキップします

アンケート設問

"はい"と答えた方への質問です。

3. 業務で発行している証明書（紙媒体・デジタル媒体のいずれでも）の分野を *
ご回答ください。（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 校正証明書
- 試験報告書
- 検査報告書
- 標準物質認証書
- 臨床検査報告書
- 技能試験報告書
- トレーサビリティ証明書
- その他

4. 具体的な対象品目をご回答ください。（例）直流電圧計、塩化ナトリウム標準 *
物質、試験 等

5. デジタル化された証明書類への対応で当てはまるものを選択してください。 *

①②の説明は以下のとおりです。

①紙媒体と同形態のものを発行している（例：紙をPDF化したもの、データをPDF化したもの）

②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している（例：器物や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー＆ペースト可能な状態）

1つだけマークしてください。

- ①②両方で発行している 質問6にスキップします
- ①のみで発行している 質問6にスキップします
- ②のみで発行している 質問6にスキップします
- デジタルでは発行していない 質問9にスキップします

①②両方で発行している/①のみで発行している/②のみで発行しているを選択された方への質問です。

6. 具体的な分野を教えてください。（例）自動車部品の製造、農産物の検査 等 *

7. デジタル化された証明書類発行の動機について当てはまるものを選択してください。 *
（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 顧客から要望があったため
- 組織内でデジタル化が推進されているため
- 業界内のトレンドとしてデジタル化が進んでいるから
- その他

8. その他の動機、または選択肢についての補足説明をご記入ください。

アンケート設問

デジタルでは発行していないを選択された方への質問です。

9. 具体的な分野を教えてください。(例) 自動車部品の製造、農産物の検査 等 *

10. デジタル化された証明書類を発行していない理由として、障害となっているものを選択してください。(複数選択可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- 法規制等の制度上、紙媒体での発行が必須であるため
- 顧客から紙媒体での提出を求められているため
- デジタル証明書発行に対応した組織内ルール・体制が整備されていないため
- デジタル証明書を発行するための導入コストがかけられないため
- その他

11. その他の理由、または選択肢についての補足説明をご記入ください。

校正証明書や試験報告書などの証明書類のデジタル化を行う場合の課題についての設問です。

12. 証明書類のデジタル化を行う場合、組織内の(今後を含めた)課題を選択してください。(複数選択可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- 顧客からの要望が少ない
- セキュリティ面が不安
- 経営層、決定者の理解を得ることが難しい
- 組織内の技術者、体制が整っていない
- 導入・維持のためのコストがかかる
- 工数が増えることが懸念される
- デジタル証明書について知識が不足している
- その他

13. その他の課題、または選択肢についての補足説明をご記入ください。

14. デジタル化した証明書類の発行にかかる組織内での実質的な意志決定者を教えてください。

1つだけマークしてください。

- 役員・経営層レベル
- 事業所レベル
- 所属部門長レベル
- 所属課長レベル
- その他

アンケート設問

15. デジタル化された証明書類の発行を推進するために、どのような情報や取り組みがあればよいと思いますか。(複数選択可) *

当てはまるものをすべて選択してください。

- デジタル化された証明書類に関する基礎的コンテンツ（セミナー、WEB、チラシ等）の提供
- 証明書類発行者向けのガイドラインやマニュアルの提供
- 顧客向けのデジタル化された証明書類についての説明コンテンツやFAQ集
- その他

16. その他を選択された方、具体的に記入してください。

17. デジタル化された証明書類について、どのようなことが知りたいですか。(複数選択可) *

当てはまるものをすべて選択してください。

- デジタル化された証明書類についての基礎知識（信頼性確保のしくみやセキュリティ等）
- デジタル化された証明書類に関する国内外の政策的動向
- デジタル化された証明書類の導入・活用事例
- デジタル化された証明書類導入にかかる費用対効果の情報
- デジタル化された証明書類作成支援ツールに関する情報
- その他

18. その他の具体的な内容、または選択肢についての補足説明をご記入ください。

アンケート設問

ここからは証明書を利用する立場として、ご回答ください。

19. 業務で利用している証明書（紙媒体・デジタル媒体のいずれでも）の分野を *
ご回答ください。（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 校正証明書
- 試験報告書
- 検査報告書
- 標準物質認証書
- 臨床検査報告書
- 技能試験報告書
- トレーサビリティ証明書
- その他

20. その他を回答した方、または選択肢についての補足説明をお願いいたします。

21. 具体的な対象品目をご回答ください。（例）直流電圧計、塩化ナトリウム標 *
準物質 等

22. 業務で利用している証明書はどのように入手したものですか。（複数選択 *
可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 発行者から直接的に入手
- 発行者とは別の法人・個人から間接的に（例えば資料の提供を受けて）入手
- Web等の公開情報として入手
- その他

23. 業務で利用している証明書の利用目的として当てはまるものを選択してくだ *
さい。（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 直接証明書を利用するため（例：計測器管理のための校正証明書、自社製品の品質管理やトレーサビリティの確保、性能確認のための試験報告書など）
- 購入した製品やサービスの添付、付加情報として証明書の写しや情報を利用するため（例：自社製品の品質証明として試験報告書を添付して取引先に送付する、証明書情報により他者製品の受入を判断するなど）
- 品質マネジメントの証明として審査・監査に利用するため
- その他

24. デジタル化された証明書類への対応で当てはまるものを選択してください。 *
①②の説明は以下のとおりです。

- ①紙媒体と同形態のものを発行している（例：紙をPDF化したもの、データをPDF化したもの）
- ②デジタル化され、データが抽出可能な状態で発行している（例：器物や校正実施場所、校正結果などを表計算ソフトにコピー&ペースト可能な状態）

1つだけマークしてください。

- ①②両方で利用している 質問25にスキップします
- ①のみで利用している 質問25にスキップします
- ②のみで利用している 質問25にスキップします
- 利用していない 質問28にスキップします

アンケート設問

①②両方で利用している/①のみで利用している/②のみで利用している と回答された方への質問です。

25. 具体的分野をお答えください。*

26. デジタル化された証明書類利用の動機について当てはまるものを選択してください。（複数選択可）*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 相手方（取引企業、規制当局、認証機関等）から要望があったため
- 組織内でデジタル化が推進されているため
- 業界内のトレンドとしてデジタル化が進んでいるから
- その他

27. その他の動機、または選択肢についての補足説明をご記入ください。

利用していない と回答された方への質問です。

28. 具体的分野をお答えください。（例）自動車部品の製造、農産物の検査 等*

29. デジタル化された証明書類を利用していない理由として、障害となっているものを選択してください。（複数選択可）*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 法規制等の制度上、紙媒体での提出が必須であるため
- 取引企業や認証機関等の相手方から紙媒体での提出を求められているため
- デジタル化された証明書類利用に対応した組織内ルール・体制が整備されていないため
- デジタル化された証明書類を利用するための導入コストがかけられないため
- その他

30. その他を選択された方、具体駅な内容をご記入ください。

アンケート設問

31. 現状紙媒体での証明書を利用しているが、デジタル化された証明書類の発行を要望される分野があればご回答ください。

32. デジタル化された証明書類を利用する場合、組織内の（今後を含めた）課題^{*}を選択してください。（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- セキュリティ面が不安
- 経営層、決定者の同意を得ることが難しい
- 組織内の技術者、体制が整っていない
- 導入・維持のためのコストがかかる
- 工数が増えることが懸念される
- デジタル化された証明書類について知識が不足している
- その他

33. その他の課題、または選択肢についての補足説明をお願いいたします。

34. 組織内でのデジタル化された証明書類の利用にかかる実質的な意志決定者を^{*}教えてください。

1つだけマークしてください。

- 役員・経営層レベル
- 事業所レベル
- 所属部門長レベル
- 所属課長レベル
- その他

35. デジタル化された証明書類の利用を推進するために、どのような情報や取り^{*}組みがあればよいと思いますか。（複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- デジタル化された証明書類についての基礎知識（信頼性確保のしくみやセキュリティ等）
- デジタル化された証明書類に関する国内外の政策的動向
- デジタル化された証明書類の導入・活用事例
- デジタル化された証明書類利用にかかる費用対効果の情報
- デジタル化された証明書類利用支援ツールに関する情報
- その他

36. その他を回答した方は、具体的内容をご回答ください。

アンケート設問

37. 認定機関へのご要望があればご記入ください。

38. デジタル化された証明書類に関するご意見、または紙媒体の証明書類では不足に感じている点などのご意見があればご記入ください。

39. 本アンケートの情報入手先についてご回答ください。（複数選択可）*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 認定機関
- 認定機関のウェブサイト
- 講演会
- 業界団体
- その他